

催吐リスク DTX

乳 DOC75+CPA600/d1/c21d

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液			点滴 時間 (分)	投与日(day)
			mg				
パロノセトロン	注射	0.75	mg				1
デキサメタゾン	注射	16.5	mg	生食	100 mL	30	1
ドセタキセル		75	mg/m2	生食	250 mL	60	1
エンドキサン		600	mg/m2	生食	250 mL	30	1
					mL		
					mL		
					mL		

内服薬

デキサメタゾン8mg 分2 朝昼食後 day2,3,4
(浮腫予防)

投与基準等

Ⅱ. 投与基準 (例:白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$)

好中球数 $\geq 1400/\mu\text{l}$

血小板数 $\geq 100000/\mu\text{l}$

ヘモグロビン $\geq 9 \text{ g/dl}$

直接ビリルビン $< 1.5\text{mg/dl}$

AST $\leq 2.5 \times \text{ULN}$

Ⅲ. 減量基準（例：Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量）
記載なし

Ⅳ. 重大な副作用（例：好中球減少 Grade3 以上37.5%）

好中球減少症 grade3 以上 61%

無力症 78%

浮腫 34%

筋痛 33%

悪心 53%

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画書)

J Clin Oncol. 2006 Dec 1;24(34):5381-7